

ひとり親家庭支援奨学金制度

奨学生募集 (2026年度)

全母子協とローソングループが力を合わせ
ひとり親家庭の生徒さんの「夢」を給付型奨学金で応援します

募集人数・対象学年

- ・ **全国 400名**
(各都道府県4名～)
- ・ **中学校3年生
高等学校等1～3年生
に在籍する生徒**
(2026年4月時点)

奨 学 金

月額 30,000円給付

(返還不要、他の奨学金との併用可)

※2026年4月～2027年3月までの1年間

応 募 締 切

2026年4月20日(月)必着



申請書送付先、及びお問合せはお住まいの地域の全母子協加盟団体までお願いします。
一般財団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会(全母子協)ホームページより検索ください。



<https://www.zenbo.org>



support@zenbo.org

裏面もご覧ください➡



ひとり親家庭の生徒さんの 「夢」を応援する 奨学金制度

ひとり親家庭の生徒さんの夢を給付型奨学金で応援します。

「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」募集要項（2026年度）

名 称	「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」
奨 学 金	月額 30,000円（返還不要、他の奨学金との併用可） ※ 奨学金対象期間は2026年4月1日～2027年3月31日までの1年間です。 ※ 2025年度奨学生が2026年度の奨学金を希望される場合も2026年度の申請手続きが必要です。（選考が実施されます）
募 集 人 数	全国400名（各都道府県4名～）
対 象 学 年	中学校3年生、高等学校・高等専門学校・通信制高校・高等専修学校（1～3年生）等に在籍する生徒（2026年4月時点）※高校卒業資格が得られる学校であること
対 象 地 域	47都道府県
応 募 資 格	下記の条件にすべて該当すること ○ ひとり親世帯（母子・父子家庭等）であり就学に関して経済的に困難な生徒 ○ 夢を実現するための意欲があり、社会貢献への積極的な姿勢のある品行方正な生徒 ○ 全国母子寡婦福祉団体協議会（全母子協）加盟団体（居住地域の加盟団体）の会員、及び入会希望する方（非会員）の子ども（生徒） ※ 会員登録については居住地域の加盟団体までご連絡ください。居住地域に加盟団体がない場合は全母子協までご連絡ください。応募は会員・非会員の方いずれも可能です。 <u>以下の場合申請（応募）の対象になりません。</u> ・ 2025年の世帯1人あたりの収入平均額が100万円以上の場合 ※世帯1人あたりの収入平均額の算出方法は全母子協ホームページ（HP）「申請書の書き方」を参照ください。 ・ 2025年度の学校出席率が80%未満の場合（遅刻・早退を欠席とする場合があります。） ※正当な理由、また病気・ケガなどの診断書の提出がある場合を除く ・ 兄弟姉妹による複数の申請（1世帯1名の申請）
応 募 書 類	○ 2026年度「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」申請書 ○ 収入状況、住居状況、通学交通費等を証明する書類のコピー ○ 個人調査書（厳封）※開封無効 ○ 在学証明書（2026年4月高校1年生は第二次選考・面接時に提出してください。） ※ 申請書、及び個人調査書は全母子協 HP「2026年申請手続きはこちらから」⇒「各種書類ダウンロード」より取得してください。印刷はコンビニエンスストア等で可能です。 ※ 「申請書の書き方」「申請書の記入・提出書類について」を必ず参照ください。（HP掲載） ※ 提出書類において記載内容が事実と異なる場合は、採用を取り消す場合があります。
書 類 提 出 先	居住地域の全母子協加盟団体 ※全母子協 HP「全国組織網」にてご確認ください。
申 請 締 切 (応 募)	2026年4月20日（月）※ 必 着 （2026年3月23日より受付開始）
選 考 方 法	第一次選考：書類選考⇒第二次選考：作文、面接（保護者同席）選考⇒最終選考：「ひとり親家庭支援奨学金選考委員会」による全国審査 ※各選考後、可否通知を送付します。 申請書を提出された居住地域の加盟団体が「第一次選考」「第二次選考」を実施し、奨学生候補者（第二次選考合格者）を「ひとり親家庭支援奨学金選考委員会」へ推薦します。 「ひとり親家庭支援奨学金選考委員会」において最終選考し奨学生が決定します。（7月末頃）
お 問 い 合 せ	○ 居住地域の全国母子寡婦福祉団体協議会の加盟団体 ホームページ：https://www.zenbo.org 全母子協 検索 ⇒ 「全国組織網」をご確認ください。 ○ 一般財団法人 全国母子寡婦福祉団体協議会 事務局 E-mail：support@zenbo.org

